

～研修医日記～

Vol.12 『言って聞かせる……』 —ウマ並み研修医編—

神戸医療センターでの初期研修が始まって約3ヶ月が経過して、ようやく病院のシステムにも慣れてきたように思う今日この頃……。現在外科をローテーションしているが、上司の宴会部長医長先生の受け持ち患者さんはとてつもなく多く、多忙な日々を送っている。でもそんな多忙な中、宴会部長医長は僕に気を遣ってか良くも悪くも様々な話題を提供して下さり、僕はその都度様々な感情を抱かせていただいている。今回は皆から愛されてやまないそんな宴会部長医長の人柄がにじみ出るような心温まるエピソードの数々を紹介したい……

～エピソード1～

とある勤務日……

宴会部長医長先生は去年の大学院での仕事の残りをしに大学に行っていた。そのため、僕一人で受け持ち患者さんの対応をしていた。

そんなお昼頃。突然嵐が来ることになる……

看護師から僕のピッチに電話がかかってきた。

看護師:「先生入院患者来ていますけど、何も指示入ってませんよ～！

ウマ並み研修医:「入院？ 今日入院患者聞いてませんよ。」

看護師:「えー。ケモ入院みたいですけど……」

ウマ並み研修医:「本当ですか？ 確認してみます！」

その患者のカルテを開くと『入院にてケモ開始』と宴会部長医長が記載しているのを確認。

確かにオーダーも何も入っていない…… まじかっ？ 宴会部長医長からなんも聞いてないよ～！！ どうしよう……

僕は急いで病棟に向かった。

看護師:「先生、ケモオーダーも入ってないみたいです。」

ウマ並み研修医:「えー。どうしたらいいんや～？ とりあえず宴会部長医長に確認してみます！

そこで宴会部長医長に確認のため電話をしてみた……

ウマ並み研修医:「お疲れ様です。先生今お時間大丈夫でしょうか。お聞きしたいことが……」

宴会部長医長:「おつかれ、どした？ 病棟大丈夫そう？ ぼくがいなくて寂しい？ 

ウマ並み研修医:「(寂しいわけないやん！) それが、一人入院してきたみたいなのですが……」

宴会部長医長:「え？ 僕の患者？ 多分、僕の患者じゃないよ！」

ウマ並み研修医:「いやいや、先生がカルテに書かれてますが……

宴会部長医長:「そーかー、完全に忘れてた。どんな人よ？」

ウマ並み研修医:「ケモ入院です。なにも指示が入ってないと看護師さんから電話きました。」

宴会部長医長:「そーかー、でもそれってほんまに僕の患者？どんな人？」

ウマ並み研修医:「(だ～か～ら～正真正銘あんたの患者やって！！)はい、そうです。前の先生の引継ぎで外来で診てるみたいです。」

宴会部長医長:「そーか、そーか、草加せんべい！！ 完全に見落としてたわ。仕方ないな～。」

ウマ並み研修医:「…………… 指示出しときますよ。先生、けどケモどうしましょう。ケモのオーダーも入ってないみたいなんです…」

宴会部長医長:「いつも通り、ええ感じでお願い！」

ウマ並み研修医:「(ええ感じってなんやね～ん？？) ケモのオーダーはさすがに無理ですよ～！！」

宴会部長医長:「わかった。明日朝一でオーダー入れるから～～！ すまんな～～！！」
(悪びれた様子は皆無…)

電話を切り、ヒマそうにしていた若葉マーク専修医に相談することにした。

ウマ並み研修医:「すいません、相談したいことがあるんですけど…、今大丈夫ですか？」

若葉マーク専修医:「んっ？、今忙しいけど、どうかしたん？」

ウマ並み研修医:「(全然ヒマそうやん！……………) 実は膵臓癌のケモのメニューなんですけど…」

若葉マーク専修医:「あ～～っ、膵癌はやったことないんで無礼講専修医に相談しよっか」

すると医局で時間を持て余して居眠りをしている無礼講専修医を見つけた…………
(ここの病院の外科は大丈夫なんかあ～～？？)

ウマ並み研修医:「お疲れ様です。先生お時間よろしいですか。ちょっとご相談が…」

無礼講専修医:「むにやむにや…ママ～～！……………んっ？？ ど、ど、どしたどした？」

無礼講専修医にこれまでの経緯を説明した…

無礼講専修医:「そりゃ大変やな。さすがにケモオーダーは無理やな。一緒にやってあげるわ…」
(優しい…)

こうしてなんとか無事に今日の必要な指示出しは終了した。

ウマ並み研修医:「いや～～、先生、本当に助かりました！！ ありがとうございます！！」

無礼講専修医:「いや～～、好感度のためじゃないからね～～！ しかし宴会部長医長、相変わらずギャクかましてるなあ～～ ほんまにしっかりしてもらわんと先生も大変やなあ～～！！」

ウマ並み研修医:「はい……………ちゃんと言って聞かせておきます……………」

～エピソード2～

ある勤務日。とある患者さんの退院が決まったため、退院指示を書くことになった時のこと…

宴会部長医長:「先生！〇〇さんの退院決まったね。指示出しとくね。」

ウマ並み研修医:「決まりましたね。分かりました。助かります。」

その後、宴会部長医長が指示を入れてくれていることを確認した。
その後、僕は病棟にて作業をしていた。

ナースステーション内で1年目の看護師さんとベテランの看護師さんが話をしていた。
どうやら今日その二人は、ペアを組んでいるみたいだった。

看護師(1年目):「〇〇さんの退院指示が入ってます！」

看護師(ベテラン):「あ、ほんまに？ 何先生の指示？」

看護師(1年目):「宴会部長医長先生です！」

看護師(ベテラン):「なにっ？ だったら間違ってるはずやから、研修医に確認してみて！」

看護師(1年目):「わっ、わかりました…💧」

ウマ並み研修医:「(間違ってるはずって……💧💧💧)」

僕はそんな会話を小耳に挟んで、退院指示を確認してみると…確かに間違いを発見した…💧

看護師(1年目):「先生！ 指示大丈夫でしょうか？」

ウマ並み研修医:「すみません間違えてそうです。すぐ直します。」

看護師(1年目):「お願いします。」

看護師(ベテラン):「退院指示はきっちり正確に出しておいて欲しいもんですねえ〜💢」

ウマ並み研修医:「すみません……ちゃんと言って聞かせておきます……💧💧」

僕はこっそり指示を直して、業務に戻った。

しかしベテラン看護師さんの宴会部長医長に対する扱いは厳しいなあ……😓

この看護師さん同士の会話は、宴会部長医長には内緒にしている……💧💧

～エピソード3～

ある土曜日の回診時……

宴会部長医長:「今日もサクッと回診しとこかあ〜！」

ウマ並み研修医:「はい、お願いします。」

回診後

宴会部長医長:「お疲れさん。回診も終わったし、解散にしようか？ 残りの処置はやっとくから、先生無理せずにはよ帰りや！」

ウマ並み研修医:「(…嫌な予感…💧) あ、あ、ありがとうございます。また明日お願いします！」

1時間後

病棟からピッチにコールあり……

看護師:「先生、宴会部長医長と一緒におられますか？ ピッチが繋がらないんですが💧……」

ウマ並み研修医:「一緒にはいませんが…どうかしましたか？」

看護師:「患者さんの創部の洗浄と抜糸をされてなくて……💧」

ウマ並み研修医:「そ、そうなんですか？ 宴会部長医長は忙しいかもしれないんで、確認しときます！」

宴会部長医長の部屋に行き机を確認するも、ピッチは置かれており、荷物はなくなっていた…

ウマ並み研修医:「マジかあ～～！？💢 またやらしてくれちゃったあ～～！！……💧💧」

そこで確認のため電話をしてみた…

ウマ並み研修医:「お疲れ様です。先生、今どこにいらっしゃいますか？」

宴会部長医長:「お疲れ～！バブー！！ 今、娘と赤ちゃんプレイをして遊んでもらってるけど、どうかちまちたかあ～～～？」

ウマ並み研修医:「……💧💧💧 先生、患者さんの処置は？……💧」

宴会部長医長:「あ～～～っ、ごめ～～～ん！忘れて帰ってしまったわ～～！！💧💧」

先生、申し訳ないけど、ええ感じでやっといってくれる？？ バブー！！
(相変わらず反省の色無し……💧)

その後、病棟で一人で処置をしていたところにたまたま外科部長がやって来た。

外科部長:「お疲れさん！ あれっ？ 一人で処置してんのか??」

ウマ並み研修医:「赤ちゃんプレイをしたいがために処置を忘れて帰ってしまって、研修医に尻拭いさせた上司がいるんですよ～～～！！💧💧」

外科部長:「なあ～～(振り返って)にい～～！？ やっちまったなあ～～！！」

ウマ並み研修医:「男は黙って、」

外科部長:「一人で処置！！」

ウマ並み研修医:「男は黙って、」

外科部長:「一人で処置！！」

ウマ並み研修医:「ですね…」

外科部長:「しかし処置を忘れて帰って、研修医一人に尻拭いさせるとはけしからんなあ～～！！

💢💢 宴会部長に、赤ちゃんプレイは然るべき店に行ってやれ～～！！って言うとい
て！💢 バブー！」

ウマ並み研修医:「(えっ？ この人もそっち系？…) は、はい！…しっかり言って聞かせておきます……💧💧💧」

~~~~~

病棟でウマ並み研修医が孤軍奮闘しているそのころ、宴会部長医長も一人で闘っていた……

~~~~~

宴会部長医長:「コラー！ そっちのおっぱいはパパのでちゅよ、返ちなちゃいい！！ バブー——
——！！！！！」

【変集者後記】

コロナ禍のために宴会が開催出来ず、輝ける舞台を奪われ続けている我らが宴会部長医長…
きっと彼のストレスのたまり具合も尋常ではないのであろう…💧

その結果、初期研修医に色々と言って聞かされる宴会部長医長………実に微笑ましい……！？
上司の粗相に対し、きちんとと言って聞かしてくれるこの研修医はとてもしっかりしており、頼もしい
限りである。期待度もウマ並みのようだ！

しかし宴会だけでなく日常の仕事の中でも絶えず話題を提供してくれる宴会部長。

数々のエピソードから、皆から愛されてやまない理由が伝わってくるようだ…💧

早くコロナが収束し、心置きなく宴会が出来る日が戻ってくることを願ってやまない…

